

## 平成 22 年 腎愛会 年始会 「新しい病院が試される年、職員全員で地域医療に貢献を」



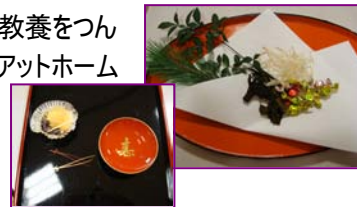
1月4日(月)に、腎愛会・USK企画合同の年始会が行われました。

上山理事長より「昨年新しい病院ができて、今年はこの新しい病院をいかに動かせるか試される大事な年です。地域医療のために貢献できるよう、しっかり取り組んでください。気を引き締めて、一生懸命頑張ってください。」という力強い年頭の挨拶がありました。また、新村院長からは「多くの出会いの中で忘れられない、印象に残った人がいます。『あの医師に会いたい、あの看護師に会いたい』と

もらえるような印象を残せる人になれるよう日々教養をつんでほしい」と挨拶がありました。上山本部長手作りの【黒豆と数の子】を全員でいただき、アットホーム

で和やかな雰囲気の中、新年を迎えることができました。

職員一丸となって一生懸命頑張りますので、本年もよろしくお願いいたします。



## 平成 21 年 12 月 20 日 上山病院 病棟 ☆クリスマス会☆



昨年 12 月 20 日に、年末恒例のサプライズ？企画として、「病棟クリスマス会」が開催されました。職員有志が、仕事のあとに集まり、練習を重ねた【ハンドベル】によるクリスマスソングで華やかに開会。サンタクロースに扮した新村診療部長、上山内科部長が登場し、職員によるフルーツとピアノの生演奏の中、入院患者さん全員にクリスマスプレゼントをお渡しして、お一人ずつ記念撮影しました。最後は患者さんと、理事長はじめ職員全員で『川の流れるように』を大合唱しました。



患者さん方も、「やっぱり、いくつになってもプレゼントはうれしかど」「たのしかったねえ。まだ歌いたかったねえ。」と楽しんでいただけた様子で、中には涙を浮かべながら「ありがとうねえ、楽しかったあ」と言ってくださる患者さんもいました。いつも病棟を駆け回り、日々患者さんに接している大迫さん(病棟助手)の「毎日つらく大変な思いをされている患者さんの姿を見ているだけに、笑顔で楽しんでいる患者さんを見て、少しでも元気を出してもらえたみたいでとても嬉しかった」という言葉に、企画・準備に奔走した職員も「大成功！」とにんまり。

さあ、次回はどんな企画になるかお楽しみに！

## 『鹿児島で一番安全な送迎車を目指して!!!』～運転チーム職員研修～

昨年 12 月 11 日に、施設課運転チーム職員全員が参加して【車椅子・送迎車両乗車体験】を行いました。これは、ご意見箱に寄せられた患者さんからの言葉により、運転手一人ひとりが車椅子での移動、それに伴う介助、送迎車への乗降を体験することで、より快適な送迎を提供できるようにと運転チーム職員が自主的に企画したものです。

参加した職員は、「思った以上の揺れや衝撃を感じる時があった」「次の動作に移るときの患者様への声かけは非常に大切」「スピードに対する恐怖感、後方着座でのゆれの違いなど、運転していると気づかないことがわかり良かった」と、それぞれ認識を深め、反省をして、早速当日の送迎から実践をしています。

今後も様々な職員研修を重ね、よりよい診療環境をご提供できるよう、職員一同努力してまいります。

ご意見・ご要望やお気づきの点は、お気軽にご意見箱にお寄せください。

